

高齢者インフルエンザ 定期予防接種について

10月2日(月)～令和6年1月31日(水)の期間で実施します。(接種は期間内1回のみ)

高齢者では、34～55%の発病を阻止し、82%の死亡を阻止する効果があると報告されています(厚生労働省ホームページより)。

新型コロナワクチンとの同時接種が可能です。インフルエンザと新型コロナワクチンの組み合わせに限り接種間隔の制限はありません。ワクチンの接種後、十分な効果が出るまでに約2週間かかりますので、医療機関に接種時期を相談してください。

接種対象者＝次の①または②に該当し、自らの意思と責任で接種を希望する大和郡山市に住民登録のある人

①満65歳以上

②満60～65歳未満で下記に該当する人

- ・心臓、腎臓、呼吸器の機能に自己の身の日常生活が極度に制限される程度の障害のある人[身体障害者手帳1級相当]
- ・ヒト免疫不全ウイルスにより、免疫の機能に日常生活が極度に制限される程度の障害のある人

接種費用＝自己負担額 1,500円

※接種場所、接種費用の自己負担分が公費負担により無料となる人、市外接種の手続きなど、詳細はつながり9月15日号または市ホームページをご覧ください。ホームページから生活保護世帯・市民税非課税世帯の人の公費負担(市外接種含む)の手続きが出来るようになりました。

問合せ＝保健センター(☎58-3333)

安全・安心の 城下まちづくり市民大会

日時＝10月11日(水)13時30分～15時30分(開場13時)

場所＝DMG MORI やまと郡山城ホール 小ホール

費用＝入場無料(事前申し込み不要)

※先着300人に記念品贈呈。

プログラム＝第1部 式典

第2部 講演

- ・「暴力団情勢と特殊詐欺の現状について」

講師＝奈良県警察本部 刑事部 組織犯罪対策課 課長補佐 河原 宏さん

- ・「地域で守る子どもの安全・安心」

講師＝奈良女子大学 名誉教授 瀬渡 章子さん

主催＝大和郡山市暴力排除推進協議会・郡山警察署

問合せ＝市民安全課(内線625)

令和6年度 総合公園施設年間利用予約受付

対象＝県及び県教育委員会・市及び市教育委員会が承認する公益団体及び事業所(担当課の承認が必要)と、総合公園が承認する団体(総合公園施設の規定を満たした団体)など

利用期間＝令和6年4月～令和7年3月

(ならっきー球場(市営球場)は1・2月を除く)

対象施設＝ならっきー球場(市営球場)・テニスコート・ホウウグラウンド(運動場)・金魚スクエア(体育館)・文化棟

申込＝県及び県教育委員会・市及び市教育委員会が承認する団体は10月2日(月)～13日(金)までにスポーツ推進課へ

総合公園が承認する団体は10月2日(月)～30日(月)までに総合公園施設事務室へ

※申請書は事務室にあります。

問合せ＝総合公園施設(☎55-1010)

10月16日(月)～22日(日)は 「行政相談週間」です

市では、総務大臣から委嘱を受けた行政相談委員が、毎月第3木曜に行政相談所を開設しています。国の行政機関が行う仕事について困りごとがありましたら、お気軽にご相談ください。(相談無料・秘密厳守)

相談日時＝10月19日(木) 13時～16時

相談場所＝市役所2階 市民相談室

問合せ＝人権施策推進課(内線245)

空き家における放火防止対策について

放火(疑い含む)による火災が近年、多く発生しています。放火が起こりやすい要因として、次のような点が挙げられます。

- ・敷地内、建物内に入りやすい。
- ・建物の周りに燃えやすいものが大量にある。
- ・付近住民の関心が薄い。

これらの点を改善することが放火予防の第一歩となります。また、放火犯は「人の目」をもっとも嫌います。地域のコミュニティーが充実している地域では放火の被害が少ないとの報告もあがっています。

自宅を放火から守るためには、周囲の空き家に放火されない環境づくりをすることも重要となります。

問合せ＝奈良県広域消防組合 大和郡山消防署 予防課(☎59-1289)